



生誕150年 津田梅子に手紙を書こう

わたしの航路を照らす「灯台」



守屋多々志作「アメリカ留学」 津田塾大学所蔵

今年は津田塾大学の創立者、津田梅子の生誕150年にあたります。

1871年、北海道開拓使が募集した女子留学生5人のうち

最年少だった梅子は、両親と離れ、

わずか6歳でアメリカへと旅立ちました。

11年近くをアメリカで過ごし、17歳で帰国。

日本語をほとんど忘れてしまい、

日本文化に適応するのに大変な苦勞をしながらも、

日本の女性に高等教育の機会をと思い、

自分自身の学校をつくる夢を持ち続けました。

梅子は24歳で再度のアメリカ留学を実現します。

そして1900年、津田塾大学の前身「女子英学塾」を開校したのです。

裏面の文章は、開校から13年後の卒業式で、

梅子が卒業生たちに贈った言葉です。

いくどもの「航海」を経験した梅子は、暗闇を照らす「灯台」に導かれ、

荒波の中でも志を捨てることなく、勇気と情熱を持って前進していきました。

このメッセージを読み、梅子宛ての手紙形式の

エッセー（日本語あるいは英語）を書いてください。

テーマは「わたしの航路を照らす『灯台』」。

苦しいとき、迷ったとき、何か新たなことにチャレンジしなければならないとき、

あなたの航路を照らす「灯台」について書いてください。

津田塾大学

<http://www.tsuda.ac.jp/>

募集要項

募集内容	津田梅子に宛てた手紙形式のエッセーを書いてください。英語の場合は400words程度、日本語の場合は1,200字(横書き)程度にまとめてください。
応募資格	高校生(国籍・学年・性別は問いません)
応募方法	①A4用紙でワープロまたは手書き。 ②応募作品に、氏名(フリガナ)・性別・住所・電話番号・高校名(所在県名)・学年を記載した表紙(A4用紙)を添付して、下記に郵送してください。 【郵送先】〒104-8189 東京都中央区銀座1-15-6 KN銀座ビル8階 (株)栄美通信 津田塾大学 高校生エッセー・コンテスト係
募集期間	2014年8月1日(金)～9月3日(水)(消印有効)
表彰	最優秀賞1名(賞状及び副賞5万円を贈呈) 優秀賞若干名(賞状及び副賞1万円を贈呈) 最優秀作品は、10月12日(日)津田塾大学において表彰し、津田塾大学広報誌「Tsuda Today」と津田塾大学ウェブサイトにて、優秀作品は津田塾大学ウェブサイトに掲載・公表します。また、入賞者には10月10日(金)までに本人に通知します。なお、応募作品は返却しません。応募作品の著作権はすべて津田塾大学に帰属します。
問合せ	津田塾大学ライティングセンター 高校生エッセー・コンテスト係 (TEL.042-342-5129 E-mail: essaycon@tsuda.ac.jp)

津田塾大学ウェブサイトで、第1回～14回の
高校生エッセー・コンテスト選考結果等を掲載しています。